



設計GL=KBM-50

※この範囲 基礎芯・基礎幅 注意してください!

アンカーボルト位置 特記箇所以外
柱芯より200

凡例	
床束	鋼製束を示す @910
ネジワシ金物	H/D金物用、柱脚用アンカーボルトはM16 (Zマーカーボルト (A) 認定品) を使用
アンカーボルト	M12 L=450フック付 @2,700以内
床下通路	特記箇所以外 W600×H350 (内部)
	立上り切欠部
基礎パッキン	100×214 t=20 取付は仕様書参照 柱下部及び土台継手位置に取付 敷込間隔@1,000以内
基礎	基礎立上がり天端はG.L.+400 べた基礎コンクリートはt150mmとする
床下点検口	
ベタ基礎	t=150 D13 @200 (タテヨコ共)
土間 コンクリート	t=120 D10 @200 (タテヨコ共)

柱頭柱脚に取付ける金物		
告示記号	告示記号	接合金物の仕様
い		短ほぞ差し、かすがい打ち 同等品
ろ	CP-L	長ほぞ差し、込栓打ち 又は、L字形かど金物くぎ CN65×5本
は	CP-T VP	T字形かど金物くぎ CN65×5本 山形プレート金物くぎ CN-90×8本
に	P	羽子板ボルト 同等品
ほ	PS	羽子板ボルトにスクリーナ
へ	HD10	引き寄せ金物 S-HD10 2本 同等品
と	HD15	引き寄せ金物 S-HD15 3本 同等品

床組工事 防腐・防蟻措置を講ずる部分	
1	土台 (木口、ほぞ及びほぞ穴を含む)
2	外壁部の柱・間柱 (木口、及びほぞを含む)
3	筋違い及び下地板 (胴縁を含む) のうち、地面からの高さ1m以内の部分 ただし化粧柱は、見えがかり部分を除く
4	台所及び洗面所等の水がかりとなるおそれのある箇所の壁の軸組 (胴縁及び下地板を含む)
5	床組 (床下地板・根太掛け等を含む)

- ・コンクリート : JIS A 5308に規定されたレディーミクストコンクリートとする。
- ・コンクリート強度 FC=24N/mm スランプ18 (平均気温10℃以上)
FC=27N/mm スランプ18 (平均気温2℃以上10℃未満)
- ・鉄筋かぶり厚さ 土に接する部分t60
土に接しない部分t40

PROJECT TITLE

〇〇 〇〇様邸新築工事

DRAWING TITLE

基礎伏図

SCALE

1/75

DATE

2024/08/09

S-01